

I . 九州体育・スポーツ学会第 57 回大会要項

- 1.名称 : 九州体育・スポーツ学会第 57 回大会
- 2.目的 : 体育・スポーツに関する科学研究を行い, 体育学およびスポーツ科学の発展をはかり,
体育・スポーツの実践に寄与する
- 3.主催 : 九州体育・スポーツ学会
- 4.主管 : 久留米大学 健康・スポーツ科学センター
- 5.後援 : 福岡県教育委員会, 久留米市教育委員会
- 6.日程 : 2008 年 8 月 31 日(日) ~ 9 月 1 日(月)

8 月 31 日(日)(1 日目)

- | | |
|-------------|----------------|
| 8:30~ | 受付 |
| 8:30~10:00 | 理事会(新旧合同) |
| 10:30~12:10 | 一般研究発表(口頭発表 I) |
| 12:10~13:00 | 昼休み |
| 13:00~14:20 | 特別講演 |
| 14:30~16:30 | 全体シンポジウム |
| 16:40~17:40 | 総会 |
| 18:00~19:30 | 懇親会 |

9 月 1 日(月)(2 日目)

- | | |
|-------------|---------------------------------------|
| 8:30~ | 受付 |
| 9:00~10:30 | 研究助成発表
トピック・セッション
スチューデント・セッション |
| 10:40~12:40 | 専門分科会シンポジウム |
| 12:40~13:30 | 昼休み |
| 13:30~15:00 | 一般研究発表(口頭発表 II・ポスター発表) |
| 15:00~16:00 | ポスター・ディスカッション |

- 7.会 場 : 久留米大学 御井学舎 〒839-8502 福岡県久留米市御井町 1635
- 8.参加者 : 体育・スポーツ学とこれに関連する諸科学の研究者 等
- 9.内 容 : 特別講演, シンポジウム, 専門分科会, 研究発表 等
- 10.参加費 : 九州体育・スポーツ学会会員 3,500 円, 非会員 1,000 円
- 11.第 57 回大会運営委員会

大会会長 薬師寺道明(久留米大学学長)

顧問 進藤宗洋(福岡大学) 橋本公雄(九州大学) 井上勝子(熊本学園大学)
田中宏暁(福岡大学) 大柿哲朗(九州大学) 則元志郎(熊本大学)
錦井利臣(熊本大学) 中川保敬(熊本大学)

参与 梶山 彦三郎 平野 稔 近藤 衛 松本 壽吉
北村 虎雄 厨 義弘 白木 静枝 佐久本 稔
岩崎 健一 徳永 幹雄 松永 淳一

大会委員長 吉水 浩(久留米大学)

大会副委員長 豊増功次(久留米大学) 満園良一(久留米大学)
吉谷 修(久留米信愛女学院短期大学)
木寺英史(久留米工業高等専門学校)

渉外 吉田典子(久留米大学) 山本教人(九州大学)

庶務 辻本尚弥(久留米大学) 中西純司(福岡教育大学)

会計 行實鉄平(久留米大学) 中川保敬(熊本大学)

企画・研究 森山善彦(森山スポーツ医学研究所) 平木場浩二(九州工業大学)

坂元康成(佐賀大学) 斉藤篤司(九州大学)

兄井 彰(福岡教育大学) 原 賢二(久留米大学)

会場 伊藤友記(九州共立大学) 井上伸一(佐賀大学)

片平誠人(福岡教育大学) 龍頭信二(久留米工業高等専門学校)

安達隆博(九州産業大学) 赤塚康介(久留米工業高等専門学校)

【大会本部・事務局】 御井学舎 500号館 3F（センター資料室）

大会本部・事務局 〒839-8502 久留米市御井町 1635

久留米大学 健康・科学スポーツセンター

電話 0942-43-4411(内線 447), FAX 0942-44-4259

E-mail taiiku@kurume-u.ac.jp

【学会本部】 御井学舎 500号館 2F（521教室）

学会事務局 〒860-8555 熊本市黒髪 2-40-1

熊本大学教育学部保健体育科内

則元志郎(事務局長)

電話&FAX 096-342-2795

E-mail norimoto@gpo.kumamoto-u.ac.jp

12. 大会開催上の留意事項

○大会受付（500号館 1F フロア）

時 間：2008年8月31日(日), 9月1日(月)の両日とも8:30～

参加費：九州体育・スポーツ学会会員 3,500円, 非会員 1,000円

○懇親会

大会一日目に懇親会を開催致します。皆様のご参加をお待ちしています。

時 間：2008年8月31日(日) 18:00～19:30

場 所：久留米大学 御井学舎 学生会館 2F「櫺」

参加費：会員：3,000円, 学生会員：2,000円

その他：大会受付時に懇親会費を徴収致します。なお、当日受付も致します。

○一般研究発表について

1. 口頭発表について

(1) 発表の受付は所定の発表会場入口で発表30分前までに行ってください。

(配布資料は50部を受付時に提出して下さい。)

(2) 1演題につき発表12分, 引き続き質疑応答5分の計17分間です。

(3) 次演者は次演者席に着席して下さい。

(4) パソコン等の動作確認は会場が使用されていない時間に行ってください。

(不明の時は大会本部までご連絡下さい。)

2.ポスター発表について

- (1)発表の受付およびポスター掲示は、各発表会場 2 日目の 12:40~13:30 までの間に済ませて下さい。
掲示に必要な押しピン等は大会本部で準備します。
- (2)質疑応答時間は 15:00~16:00 までです。発表者は、ポスター前にて対応して下さい。

○座長について

座長の受付は発表会場入口で、発表の 30 分前までに行ってください。

○質問について

- 1.口頭発表では、座長から指名を受けた後、所属、氏名を述べてから質問して下さい。
- 2.ポスター発表では、自由に質問・討論を行ってください。

○休憩室

場 所：久留米大学 御井学舎 500 号館 4F (541 教室)

時 間：1 日目 8:30~17:40, 2 日目 8:30~16:00

○荷物預かり

場 所：久留米大学 御井学舎 500 号館 1F (512 教室)

時 間：1 日目 8:30~17:40, 2 日目 8:30~16:00

その他：貴重品以外の荷物預かり業務を致します。

13. 会議日程

【総務委員会・役員会】

日時：8月30日(土) 16:00～18:00

場所：久留米大学 御井学舎 500号館 2F (521教室)

【理事会(新旧合同)】

日時：8月31日(日) 8:30～10:00

場所：久留米大学 御井学舎 500号館 2F (521教室)

【総会】

日時：8月31日(日) 16:40～17:40

場所：久留米大学 御井学舎 500号館 1F (51A教室)

【懇親会】

日時：8月31日(日) 18:00～19:30

場所：久留米大学 御井学舎 学生会館 2F 「樺」

1.日程と会場

月日	時刻	500号館											学生会館	
		ロビー	541	51A	52A	53A	521	センター 資料室	51B	52B	511	522	512	概
1日目 8月31日 (日)	8:30~	受付	休憩室				理事会	大会本部					荷物預り	
	9:00 ~10:00													
	10:30 ~12:10			口頭発表Ⅰ セッション ①	口頭発表Ⅰ セッション ②	口頭発表Ⅰ セッション ③	学会本部							
	13:00 ~14:20			特別講演										
	14:30 ~16:30			全体シンポ ジウム										
	16:40 ~17:40			総会										
	18:00 ~19:30													
2日目 9月1日 (月)	8:30~	受付	休憩室				学会本部	大会本部					荷物預り	
	9:00 ~10:30			助成対象研 究発表	トピック・ セッション ①	トピック・ セッション ②					スチューデ ント・セッ ション ③			
	10:40 ~12:40			第1 専門分科会	第2・第4 専門分科会	第3 専門分科会				第5 専門分科会				
	13:30 ~15:00			口頭発表Ⅱ セッション ④	口頭発表Ⅱ セッション ⑤	口頭発表Ⅱ セッション ⑥			ポスター 発表①	ポスター 発表②				
	15:00 ~16:00								ポスター・ ディスカッ ション	ポスター・ ディスカッ ション				

2.特別講演

第1日目(8月31日) 13:00~14:20

会場：久留米大学 御井学舎 500号館 1F (51A教室)

現代病としてのメタボリックシンドロームを考える

演者：池田 久雄(久留米大学 医療センター 循環器科 教授)

司会：吉水 浩(久留米大学 健康・スポーツ科学センター)

3.全体シンポジウム

第1日目(8月31日) 14:30~16:30

会場：久留米大学 御井学舎 500号館 1F (51A教室)

スポーツ現場におけるチーム・ドクターの役割

ラグビー日本代表の帯同ドクターとして

演者：村上秀孝(村上病院)

バレーボール・プレミアムVリーグ, 大分三好のチーム・ドクターとして

演者：三好 博(三好循環器医院)

それぞれのスポーツ現場におけるスポーツ・ドクターとの関わり

演者：原 賢二(久留米大学 経済学部・健康・スポーツ科学センター)

柔道におけるスポーツ・ドクターとの関わり

演者：藤田英二(鹿屋体育大学)

司会：豊増功次(久留米大学 健康・スポーツ科学センター)

草場義昭(日本スポーツ柔整療法学会理事)

4.専門分科会シンポジウム

第2日目(9月1日) 10:40~12:40

第1 専門分科会シンポジウム

会場：久留米大学 御井学舎 500号館 1F (51A教室)

スポーツとリスク -人間学的考察へ-

演者：根上 優(宮崎大学)

司会：西村秀樹(九州大学), 榊原浩晃(福岡教育大学)

第2・第4 合同専門分科会シンポジウム

会場：久留米大学 御井学舎 500号館 2F (52A教室)

スポーツ栄養の最前線 -スポーツ栄養のエビデンスと実際-

演者：岡村浩嗣(大阪体育大学), 山崎一彦(福岡大学), 小清水孝子(福岡大学)

司会：桧垣靖樹(福岡大学)

第3 専門分科会シンポジウム

会場：久留米大学 御井学舎 500号館 3F (53A教室)

新学習指導要領と教育内容および方法

-幼児教育, 学習内容, 学習方法から迫る-

演者：林 俊雄(九州女子大学) 下釜綾子(長崎女子短期大学) 陶山三千也(西日本短期大学)

司会：原田奈名子(佐賀大学)

第5 専門分科会シンポジウム

会場：久留米大学 御井学舎 500号館 1F (512教室)

大学におけるトップアスリート育成方策と問題点

演者：田口 信教(鹿屋体育大学) 乾 真寛(福岡大学) 仲里 清(九州共立大学)

司会：田口 正公(福岡大学)

5.研究助成発表

第2日目(9月1日) 9:00~10:30

会場：久留米大学 御井学舎 500号館 1F (51A 教室)

スポーツのジェンダー適性とメディア・イメージに関する研究

演者：山本 教人(九州大学)

司会：井上 勝子(熊本学園大学)

6.トピックセッション

第2日目(9月1日) 9:00~10:30

トピックセッション①

会場：久留米大学 御井学舎 500号館 2F (52A 教室)

大学体育実技授業におけるユニークな介入とその成果

演者：橋本公雄・杉山佳生(九州大学), 柿山哲治(活水女子大学)

司会：飯干 明(鹿児島大学)

トピックセッション②

会場：久留米大学 御井学舎 500号館 3F (53A 教室)

運動を取り巻く神経性調節 ー 一体性神経と自律神経 ー

演者：林 直亨(九州大学), 青木朋子(熊本県立大学), 吉武康栄(大分県立看護科学大学)

トピックセッション③

会場：久留米大学 御井学舎 500号館 2F (522 教室)

日常身体活動の定量方法に関する研究動向

熊原秀晃・綾部誠也・田中宏暁(福岡大学)

7.スチューデントセッション

第2日目(9月1日) 9:00~10:30

会場：久留米大学 御井学舎 500号館 1F (511教室)

大学院生と学校体育や運動部活動との関わり

演者：荒武祐二(鹿屋体育大学大学院), 下田公嗣(大分大学大学院)

中野裕祐(福岡教育大学大学院)

司会：久保孝浩(大分大学大学院)

8. 一般研究発表(口頭発表 I)

第1日目(8月31日) 10:30 ~ 12:10

会場 :51A

セッション①

座長 : 谷口勇一(大分大学)

O-1 10:30 ウェブ作成ソフトによる野球技術の段階的指導マニュアルの作成 浦寺翔太 (佐賀大学大学院)

O-2 10:47 バレーボール競技における心理的状態の変化について(2) 坂中美郷 (鹿屋体育大学大学院)
—大学女子バレーボール選手を対象に一年間の成長過程を記録した事例的研究—

O-3 11:04 体育・スポーツ社会学研究の課題に関する一考察 瀧 辰雄 (大分県体育協会)
—“危機”にある「体育」に体育・スポーツ社会学は何ができるのか—

O-4 11:21 医療法第42条施設の経営形態に関する研究 行實鉄平 (久留米大学)

O-5 11:38 運動・スポーツ参加タイプと他者意識および社会的スキルの関係 橋本公雄 (九州大学)

会場 :52A

セッション②

座長 : 末吉靖宏(鹿児島大学)

O-6 10:30 健康づくり運動の指導現場におけるニコニコペース運動の効用(第2報) 濱 泰之 (健康科学研究所)

O-7 10:47 ジャイロセンサーを用いたランニングフォームの分析 阿部健太郎 (佐賀大学大学院)

O-8 11:04 階段昇降動作における下肢筋負担度の特徴について 吉田竜也 (鹿児島大学大学院)

O-9 11:21 アメリカンフットボール競技における
ゲーム中の活動量とエネルギー産生能力との関係性 久野聡之 (福岡大学大学院)

O-10 11:38 サッカー選手育成システムについての比較研究 齋 東寿 (鹿屋体育大学)
—中国を中心として—

会場 :53A

セッション③

座長 : 中垣内真樹(長崎大学)

- O-11 10:30 ヨット競技における知識テスト
ー高校生を対象としてー 坂口英章 (福岡経済大学)
- O-12 10:47 局所泳における critical swimming velocity の検討 府内勇希 (西日本短期大学)
- O-13 11:04 サイドステップから見たミニバスケットボールにおけるトレーニング要素 北原 武 (佐賀大学大学院)
- O-14 11:21 レスリングの攻撃動作と防御動作の構造的関連(2)
ー競技レベルと体重による差異ー 藤山光太郎 (福岡大学)
- O-15 11:38 鉄棒における「前方浮腰回転振り出し1回半ひねり倒立」に関する研究 濱崎峻介 (鹿屋体育大学)

一般研究発表(口頭発表Ⅱ)

第2日目(9月1日) 13:30 ~ 15:00

会場 :51A

セッション④

座長 : 坂下玲子(熊本大学)

- O-16 13:30 福岡県中学校体育における剣道の実施状況と実践上の課題 本多壮太郎 (福岡教育大学)
- O-17 13:47 小学生対象「胴体と脚の関係」学習前後の立位体前屈値 原田奈名子 (佐賀大学)
- O-18 14:04 体育授業における学習成果及び学びの履歴を把握する方法の開発 海野勇三 (山口大学)
- O-19 14:21 体育授業における子どもの学びの主体性と学習成果との関連 中島憲子 (中村学園大学)
- O-20 14:38 体育授業における教師の指導性タイプと子どもの学びの主体性との関連
鐘ヶ江淳一 (近畿大学九州短期大学)

会場 :52A

セッション⑤

座長 : 森 司朗(鹿屋体育大学)

- O-21 13:30 大学生の運動・スポーツとレジリエンスに関する研究 山本勝昭 (福岡大学)
- O-22 13:47 大学体育における知識・能力の形成 水月 晃 (崇城大学)
— 大学入学時における体育・スポーツおよび生活・健康の知識と実践に関する実態調査 —
- O-23 14:04 大学生の運動習慣とその阻害要因について 田原亮二 (福岡大学)
- O-24 14:21 大学体育授業の選択者と非選択者の違い 中山正剛 (大原保育医療福祉専門学校)
— 運動行動要因に焦点をあてて —
- O-25 14:38 2007 年度入学生の睡眠と朝食摂取状況 音成陽子 (中村学園大学)

会場 :53A

セッション⑥

座長 : 稲木光晴(西南女学院大学)

- O-26 13:30 踏み台運動を用いた転倒予防教室3年間の成果 幸田貴美子 (健康科学研究所)
- O-27 13:47 有経女性における骨塩量標準値の開発 柳川真美 (健康科学研究所)
— 全身および各部位毎骨面積と骨塩量の両常用対数標準主軸回帰式Tスコア —
- O-28 14:04 幼児の主食を中心とした食生活と諸要因との因子分析的研究 古田康雄 (東筑紫短期大学)
- O-29 14:21 青年女性の身体組成と乳児期までの体重との関連について 宮元章次 (宮崎公立大学)
- O-30 14:38 幼児における皮下脂肪厚と運動能力との関係について 山下大介 (久留米大学大学院)

9. 一般研究発表(ポスター発表①)

第2日目(9月1日) 13:30 ~ 15:00

会場 :51B

- P-1 長崎のペーロンに関する和漢書史料 榊原浩晃 (福岡教育大学)
- P-2 中国の大学生における生活習慣病と体育への期待 王雪蓮 (九州大学大学院)
- P-3 スポーツ集団効力感尺度 -尺度の開発と信頼性・妥当性の検討- 永尾雄一 (国立スポーツ科学センター)
- P-4 スポーツキャリアを規定する要因について 山崎多瑛 (福岡大学)
- P-5 大学生における運動・スポーツ経験と社会的スキルに関する研究 甲木秀典 (九州大学大学院)
- P-6 体育授業を通して中学生のライフスキルを向上させる試み 杉山佳生 (九州大学)
- P-7 児童の身体活動ガイドラインの模索 -身体活動とメンタルヘルスの視点から- 山添健陽 (九州大学大学院)
- P-8 運動・スポーツ参加者の他者意識とメンタルヘルスの関係 堀田 亮 (九州大学大学院)
- P-9 自己の試合映像の視聴が心理的側面に与える効果 山崎将幸 (九州大学大学院)
- P-10 車椅子バスケットボール選手の心理的競技能力と競技レベルの関連性 篠木賢一 (西南学院大学)
- P-11 400m走における自己能力の限界への挑戦と応援行動の関係性
-応援行動のタイミングと熟練度による影響の違いについて-
- 阿南祐也 (九州大学大学院)
- P-12 スクーバ・ダイビングにおける性質の検討
-ダイバーによる自由記述から見る認知的評価-
- 本多美美子 (九州大学大学院)
- P-13 ウォーキングイベント参加学生の感情状態の変化 正野知基 (九州保健福祉大学)
- P-14 ウォーキング事業参加が運動行動を促進させるか? -運動習慣の視点から-
- 熊崎絵理 (九州大学大学院)
- P-15 ウォーキング事業継続者への Planned Behavior 理論の適用
-事業参加で行動意図の予測力は変化するか-
- 井上百愛 (九州大学大学院)
- P-16 ウォーキング事業終了後のウォーキングステージの変容パターンとその規定要因 野津亜季 (九州大学大学院)
- P-17 ウォーキング環境認知とTTM変容ステージの関係について 藤原大樹 (九州大学大学院)

一般研究発表(ポスター発表②)

第2日目(9月1日) 13:30 ~ 15:00

会場 : 52B

- P-18 クーリングダウンの有効性に関する一考察 ー特に女子サッカーを対象としてー 今村由美 (佐賀大学大学院)
- P-19 アメリカンフットボール選手の筋力トレーニングに関する運動方法学的研究
ーベンチプレスと平行棒を活用したプログラムの試みー 池田光功 (福岡教育大学大学院)
- P-20 バasketボールの授業における女子のワンハンドシュートの可能性について 森 万奈 (佐賀大学大学院)
- P-21 バasketボールのオフェンスにおける効果的な動きの分析 和田玄太 (福岡大学)
ーオフェンスとディフェンスの時間的ズレに着目してー
- P-22 運動の興味・関心を図るためのスポーツ漫画ブックレット内容の検討 原部聖子 (佐賀大学大学院)
- P-23 保育者養成校における身体表現の段階的指導法 ー冬を題材にした活動ー 矢野咲子 (福岡こども短期大学)
- P-24 課外活動で体力づくりに取り組む児童の体力と持久走に対する意識調査 森村和浩 (福岡大学)
- P-25 聴覚障害を有する競泳選手のスタート反応時間に関する研究 中山正教 (佐賀大学大学院)
ー特にスタート時のリアクションタイムとパフォーマンスの比較ー
- P-26 幼児の生活習慣と運動能力の関係 青木理子 (尚綱大学)
- P-27 3歳未満児の運動機能の発達に関する一考察 青山優子 (平成音楽大学)
- P-28 小児における運動能力とSiGAに関する研究 北嶋康雄 (福岡大学大学院)
- P-29 単位除脂肪体重当たり推定最大酸素摂取量と 黒柳洋介 (健康づくりセンター)
臨床医学的検査の有所見率との横断的關係について
- P-30 ネパール人(12-17歳)の身体組成指数の特徴 中尾武平 (九州共立大学)
- P-31 観察されない自然歩行における内股歩行出現頻度 古澤小百合 (佐賀大学大学院)
- P-32 凝集性の関連要因の整理 河津慶太 (九州大学大学院)
- P-33 喘息患者への安全で効果的な運動条件と運動プログラム作成について 中村有希子 (福岡労働衛生研究所)
- P-34 項目応答理論を用いたアンチ・ドーピングの知識の測定 青柳 領 (福岡大学)
ー簡易項目固定型多段階テストの作成ー

協賛企業(50音順)

アイテック 株式会社

スポーツクラブ あじさい

有限会社 アプライドオフィス

株式会社 イーアンドイーホテル

ハynesホテル久留米

有限会社 エイコーウェル

株式会社 SEC

大塚製薬 株式会社

株式会社 キシヤ

城島印刷 株式会社

九州武道具

久留米市総合型地域スポーツクラブ

久留米市体育指導委員連絡協議会

クレーマー九州 (展示)

財団法人 久留米大学 愛恵会

株式会社 グローバルアリーナ

クロレラ工業 株式会社

株式会社 ゴールドウィン

株式会社 サガンドリームス

三宮整形外科医院

株式会社 スズケン

すみスポーツ

正晃 株式会社

セノー 株式会社

竹井機器工業 株式会社

田尻外科胃腸科医院

株式会社 タビックスジャパン

だれやみ亭

株式会社 トーヨーフィジカル

株式会社 トンボ

株式会社 ナカニシヤ出版

株式会社 西日本企画サービス

株式会社 日本シューター (展示)

日本トレーニング指導者協会(JATI)

株式会社 パラマ・テック

久光製薬 株式会社

日高大腸肛門クリニック

株式会社 ファインライズジャパン

ブリヂストンスポーツクラブ 久留米

プリンティング田中

丸善産業 株式会社

ミナト医科学 株式会社

株式会社 峰製作所

カラオケ 喫茶&スナック 萌

株式会社 ヤガミ (展示)